

北海道漁業共済組合

# 創立六十周年

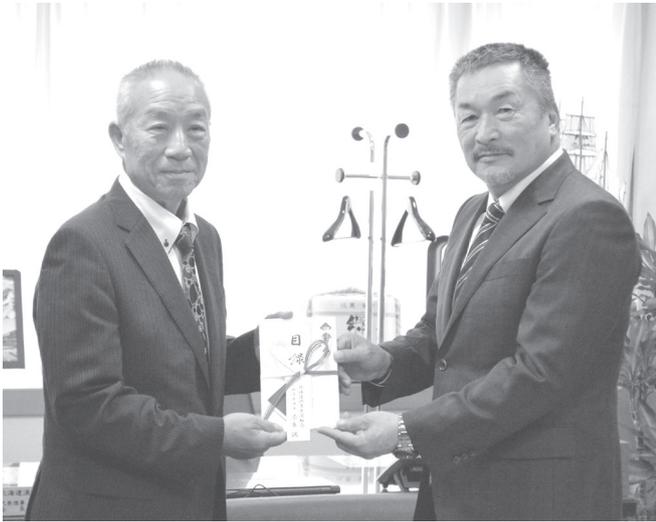
本組合は昭和三十九年「漁業災害補償法」が成立し、同年九月に誕生してから、令和六年九月二十八日をもって、創立六十周年を迎えました。

これもひとえに、永年にわたる、全道漁業者・漁協・系統団体の深いご理解と、国・道をはじめ関係機関のご支援・ご協力の賜物であり、心より深く感謝を申し上げます。

五十年の節目からこの十年間、漁業経営を取り巻く環境は一層厳しさを増しております。

水産資源の減少、国際情勢の不安定化に伴う燃油や資材の高騰、更にはアルプス処理水の放出による風評被害発生等、多くの課題に直面している状況下、漁業経営安定の後ろ盾として引き続き、役割を果たせるよう、ぎょさい制度の普及と定着に取り組んで参りますので、一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

なお、創立六十周年の記念事業として、漁船海難遺児育英会へ寄付を行うと共に、この十年間において組合長であった鎌田光夫氏、福原正純氏に対し、感謝状を贈呈致しました。



▲奈良組合長より寄付を贈呈



▲福原前組合長



▲鎌田前々組合長

ぎよさい創設六十周年 記念表彰

去る十一月七日、パレスホテル東京で開催された「ぎよさい創設六十周年記念大会」において、五十周年の節目からのこの十年間で、ぎよさい事業の円滑な運営や普及推進に功績があった個人、事業実績の増加に貢献した団体を対象とした記念式典が行われました。

特別功績者表彰として本道からは、農林水産大臣表彰に鎌田光夫氏（前南かやべ漁協組合長、元共済組合組合長）、水産庁長官表彰に後藤義勝氏（前昆布森漁協組合長、前共済組合代表監事）、全漁連会長表彰（団体）に石狩湾漁業協同組合、歯舞漁業協同組合が、それぞれ受賞されました。

表彰を受けられた皆様に、心より感謝とお祝いを申し上げます。

水産庁長官表彰  
後藤 義勝 氏



農林水産大臣表彰  
鎌田 光夫 氏



全漁連会長表彰

歯舞漁業協同組合



石狩湾漁業協同組合



『令和六年度上半期加入・支払実績』まとまる！  
**加入金額は前年同期比1%増加、共済金は六千万円減少で推移**

【加入実績】

令和六年度上半期の加入実績は、漁業共済・地域共済の共済金額合計で、六百六十五億一千万円となり、前年同期に対して、三億四千万円増加しました。

その主な内容は、漁獲共済では、漁船漁業で、「いか釣り（落部漁協）」等の新規加入が図られた他、各漁種で契約割合の引上げが図られましたが、休廃業や共済限度額が下降したこと等により、十四億円減少しました。また、定置漁業では、秋さけ定置等で休廃業があったこと、共済限度額が下降したこと等により、七千万円減少となり、全体では十四億七千万円減少しましたが、特定養殖共済では、ほたて貝等で休廃業があったものの、共済限度額が上昇したことに加え、契約割合の引上げが図られたこと等により、二十億一千万円増加となり、漁獲共済と特定養殖共済の合計では五億四千万円増加となりました。

漁業施設共済では、さけ定置漁具で休廃業があったこと等により、一億二千万円減少しました。

なお、積立ぶらすは、本年度もクロマグロ強度資源管理タイプの特例措置が適用されたこと等から、定置漁業を中心に前年同期に比べると三億八千万円増加し、漁業者積立申込金額で七十四億八千万円となりました。

令和6年度 ぎょさい・積立ぶらす 引受実績表（9月末）

金額単位：億円

区 分	項 目	本年度実績		前年同期実績		同期対比増減		
		共済金額	積立金額	共済金額	積立金額	共済金額	積立金額	
漁業共済	漁 獲	1号漁業	—	—	—	—	—	—
		漁船漁業	143.9	6.1	157.9	6.3	△ 14.0	△ 0.2
		定置漁業	361.9	63.9	362.6	60.0	△ 0.7	3.9
		計	505.8	70.0	520.5	66.3	△ 14.7	3.7
	特定養殖	藻 類	—	—	—	—	—	—
		貝 類 等	104.5	4.8	84.4	4.7	20.1	0.1
		計	104.5	4.8	84.4	4.7	20.1	0.1
	漁業施設	養殖施設	4.4	/	4.4	/	0.0	/
		定 置 網	46.5	/	47.7	/	△ 1.2	/
		計	50.9	/	52.1	/	△ 1.2	/
合 計		661.2	74.8	657.0	71.0	4.2	3.8	
地 域 共 済（休漁補償）		3.9	/	4.7	/	△ 0.8	/	
総 合 計		665.1	74.8	661.7	*71.0	3.4	3.8	

（注）共済金額は漁業共済、積立金額は積立ぶらすの漁業者積立申込金額である。

\*新型コロナウイルスの影響に伴う特例措置による積立免除金額0.77億円を含む。

【支払実績】

本年度の上半期の共済金支払は、漁業共済で十五億九千二百万円の支払となりました。

その主な内容を前年同期と比べると、漁獲共済では、こんぶをとる漁業等で合計二千八千万円減少し、十四億五千七百万円の支払となりました。

特定養殖共済では、藻類・貝類等の合計で二千三百万円減少し、一億三千四百万円、漁業施設共済では、六百万円減少し、百万円の支払となりました。

また、積立ぶらすの払戻補填金（漁業者十国）は、十六億二千七百万円となり、前年同期に比べると、合計で五億二千六百万円減少しました。

【今後の主な支払見込】

『天然こんぶ』

近年減産傾向が続いておりますが、本年は統計開始以降初めて一万トン割れが見込まれる状況となり、全道合計の共済金で十四億五千万円、払戻補填金で十一億二千万円の支払が見込まれております。

『秋さけ定置』

全道的に来遊不振の漁況であり、日高地区を中心に全道合計の共済金で三十八億一千万円、払戻補填金で百三十三億二千万円の支払が見込まれております。

令和6年度 ぎょさい・積立ぶらす 支払実績表（9月末）

金額単位：億円

区分	項目	本年度支払（払戻）		前年同期支払（払戻）		同期対比増減		
		共済金	積立払戻	共済金	積立払戻	共済金	積立払戻	
漁業共済	漁獲	1号漁業	0.63	0.78	1.67	6.12	△ 1.04	△ 5.34
		漁船漁業	13.57	11.95	12.82	11.19	0.75	0.76
		定置漁業	0.37	0.84	0.36	1.39	0.01	△ 0.55
		計	14.57	13.57	14.85	18.70	△ 0.28	△ 5.13
	特定養殖	藻類	0.21	0.81	1.39	2.52	△ 1.18	△ 1.71
		貝類等	1.13	1.89	0.18	0.31	0.95	1.58
		計	1.34	2.70	1.57	2.83	△ 0.23	△ 0.13
	漁業施設	養殖施設	0.01	/	0.01	/	0.00	/
		定置網	—	/	0.06	/	△ 0.06	/
		計	0.01	/	0.07	/	△ 0.06	/
	合計		15.92	16.27	16.49	21.53	△ 0.57	△ 5.26
	地域共済（休漁補償）		0.02	/	0.06	/	△ 0.04	/
総合計		15.94	16.27	16.55	*21.53	△ 0.61	△ 5.26	

（注）共済金は漁業共済、積立払戻は積立ぶらすの払戻補てん金（漁業者十国）である。

\*新型コロナウイルスの影響に伴う特例措置による積立免除金額0.34億円を含む。